逆上一生おこらぬ妙薬

但外病ひ一切こうのうなし

大べん小べん
心よく通じ
ぜんびやうせう
うちみによし

男女ふけ志やう
頭の出来物によし

世話人
堀内藤兵衛

此妙薬の義ハ肥前長崎平戸町三宅宗伯数代医家一子相伝乃秘方ニて他より此方を乞しても其のぼせの病を治す 又ハ三日四日にて治し 或ハ七日八日も治せぬ病ハ治つて後ハまたなし 是皆のぼせより 又眼ハ七十二眼の病ありといへどものぼせより出る病多し 其外に口中の病又ハちのみちぼつ皆のぼせより上に下の病ハ早功あり 其外の病見しおし治してのぼせ一通りの病にハ遠所にても其療治の義ハ家伝の方にて数代此通りにて申候

目の病
かすみめによし
たゞれめによし
やにめによし
ちつめによし
とりめによし
えみのめによし

口中の病
りたによし
こによし
ゆるぐはによし
その外口中一切によし
いつによし

血の道の病
はつのぼせのぼせによし
あたまのきによし
きのふさぎによし
おびのつるによし
たちくらみかつさまり
いきみによし

耳の病
みゝなりによし
みゝの遠きによし
かゆみによし
大人小児みゝだれによし

開運
御守（おまもり）
利勝之玉（りかつのたま）

此度御利勝家御神の開運ならびに利勝の玉を中ちの相の御手入にて八百人へ施し申候 むかしおんまへ勝利をうるものゝ次第なし 寄り方ハ口上をもつて申上候

代銭三拾二銅

當五月十日より十二日まで さし出し申候 芝切通 坂之下かど井町すじ 大こくや弥兵衛

逆上一生おこらぬ妙薬　文庫10-8024-34
早稲田大学図書館蔵／Waseda University Library